

4回の試験は、内容と理解が良かった。

授業自体は分りやすかったが、授業中に話が完結してしまっているように感じて、授業外学習をやる気が起きなかった。

言語と色々な角度からみれておもしろかったです。

言語学について大学で勉強したいと思っていたのといともためになったと思う!!

ちょっと難しいですが先生の授業の熱意をかんじて毎回ちゃんと復習しました。日本語の勉強にも役に立ちました。

期末テストのように最後にテストをするのではなく、小テストを何回かするのがよかったです。

言語学は奥が深く、勉強していくうちにハマった。

おもしろかったです。普段の何げに言葉が分析すれば、こんなにもわかるのか、と思いました。

先生のことは、おもしろかったです。授業を通して知識で感じられていました。

将来、英語科員になりたい私にとって、この授業の言語学はとて役に立った。また1つの単元ごとに小テストをこなすことで、それぞれの単元をしっかりと理解することができたのであった。ビデオやプリントなど、視覚資料も興味深かった。言語学は前期より楽しい授業だった。

将来に役立つかと問われれば、答えられないが、日常的に何気なく使う言葉に気を付けるということに面白みを感じた。

興味があるところは楽しく授業を聞くことができた。

テストの際には何を出題するか詳しく説明してくれたので、テスト勉強にやり組みやすかった。

普段何気なく話している言葉でも、深いような浅いような意味があって、言語学や日本語はおもしろいなと感じた。言語学を勉強していくうちに、日本語はまた言語だ、かと思ってきました。

自分たちは勉強を勉強としてやることまで窮しく知ることが出来た。うことは大変新鮮で、自分としてはなかなかある。多く興味を持って授業を受けることになった。

パソコンで音声の波長を目で見たり耳で聴いたのが楽しかった。欲を言えば、世界で話されている様々な言語をもっと聞きたかった。時間的に難しいですが...

「ウチガ文」の講義がおもしろかった。

自分の考え次第で答えが何通りも出てくるという問題が、講義への興味心をわかせた。

ハンドアウトの様々な資料に興味深いものがあった。

普断何気なく使っている言語がこんなに奥深いものか知らなかった。

隔週でテストがあり、それらの結果を総合に評価制ということだったので、一番授業の方法としては良いと思えた。最後にまとめてテストされると、勉強も大変だし、普段学習しなくなるので、こちらの方が良い。言語学を一通り学んで、いろいろな角度から見ることができた。いつもはあまり意識しないことを意識できると興味深かった。

定期テストがないのは、とてもありがたい。

言語学は思った以上に難しかった。

授業内容があまり教科書に沿っていないように思える。

教科書は高いし、必要ないのでは？

この人数で意見を求めるのは、とても緊張した。

一人に

全学共通科目としては、とても有意義だった。

言語学を学んで初めて知ったことがたくさんあった。

この講義を受けて満足している。

最初は難しい授業かと思っていたが、やっているうちにだんだん理解できてきて、とてもわかりやすい授業でした。

最初思っていたが、授業の内容がおもしろかった。

普段考えないような言語の特性を考えることができた。

個人的には系統語論が面白かったです。

最初、言語学とは何をする学問なのか具体的にはわからなかったけれども、とても深い学問だなと思いました。

「カバカイ」について予えの授業が、個人的には印象に残っています。

---